

## 平成 25 年度 中部地方ダム等管理フォローアップ委員会 議事要旨

1. 日 時 : 平成 25 年 12 月 16 日 (月) 13:30~16:30
2. 場 所 : TKP 名古屋駅前カンファレンスセンター 5 階ホール 5 A
3. 出席者 : 藤田委員長、石田委員、奥野委員、駒田委員、西條委員  
辻本委員、中村委員、長谷川委員、松尾委員、山村委員
4. 議 事
  - (1) ダム等の定期報告 (案)
    - 1) 小里川ダム 定期報告 (案)
    - 2) 矢作ダム 定期報告 (案)
  - (2) 長良川河口堰の更なる弾力的な運用に関するモニタリング部会からの報告
  - (3) その他報告
    - 1) 平成 24 年度 年次報告 (案)
    - 2) 平成 25 年の主な出来事
  - (4) 審議概要等の確認

(1) ダム等の定期報告について

1) 小里川ダム 定期報告について

【総括】

これまでの調査結果の分析・評価をとりまとめた小里川ダムの定期報告書(案)について、審議を行った。

その結果、小里川ダムは治水・利水について適切な効果を発揮していること、環境への影響等についても、各種環境指標の状況が概ね安定していることから、小里川ダムについては適切に管理運用されていることを確認した。

なお、委員会の審議に際し、各委員より出された主な意見等は、下記のとおり。

○生 物

- ・ギフチョウ及びその食草であるヒメカンアオイの保全に関しては、樹林管理との関係に留意してほしい。
- ・外来種については、顕著な生態的影響が認められた後では手遅れになることも考えられるので、その前に適切な対処を図ってほしい。

○水源地域動態

- ・ダム周辺地域の活性化については、住民が主体となって取り組んでいくことが重要であるので、近隣の多様な主体の動向も把握し協働も勘案しながら引き続き取り組みを推進してほしい。

上記以外の項目については意見なし。

- 定期報告書については、了承する。委員からの意見等は、提案(発言)の趣旨を踏まえ定期報告書に反映させること。

## 2) 矢作ダム 定期報告について

### 【総括】

これまでの調査結果の分析・評価をとりまとめた矢作ダムの定期報告書(案)について、審議を行った。

その結果、矢作ダムは治水・利水について適切な効果を発揮していること、環境への影響等についても、各種環境指標の状況が概ね安定していることから、矢作ダムについては適切に管理運用されていることを確認した。

なお、委員会の審議に際し、各委員より出された主な意見等は、下記のとおり。

#### ○利水補給

- ・利水運用については更に効率的なダム運用をお願いしたい。

#### ○堆 砂

- ・堆砂対策については利水者の声も聞きながら早急に進めてほしい。

#### ○生 物

- ・外来種については、顕著な生態的影響が認められた後では手遅れになることも考えられるので、その前に適切な対処を図ってほしい。
- ・下流河川（ダム直下流）の底生魚の個体数は変化が著しいので河床の状況の変化と合わせて検証してほしい。

上記以外の項目については意見なし。

- 定期報告書については、了承する。委員からの意見等は、提案（発言）の趣旨を踏まえ定期報告書に反映させること。

## (2) その他報告

平成24年度の年次報告の概要についての説明、及び、平成25年のダム等の管理に関わる主な出来事についての報告があった。

報告事項に関する意見等は特になし。